

邑楽郡青少推だより 第12号

令和2年10月15日発行



神奈川県座間市で2017年に男女9人が殺害された事件の裁判が9月30日に始まりました（12／15判決予定）。事件では、SNS（交流サイト）に自殺願望を投稿するなどした未成年者らが巻き込まれ、SNS を通じた相談窓口が広がる契機にもなりました。

厚労省が、民間団体と連携し、18年3月から始めた SNS に寄せられた相談は、19年度に約4万5千件で、18年度から倍増。相談者の約8割は20代以下です。

しかし、19年の10～29歳の自殺者は2,776人で、18年よりも25人増えています。全体でみると、自殺者は減っているにもかかわらず、若年層の自殺率の高さが目立つ状況が続いています。

また、新型コロナウイルスの感染が拡大した今年上半期（1～6月）に、全国の児童相談所が対応した虐待は98,814件で、過去最高だった18年を上回るペースです。『新たな生活様式』で、自宅での虐待が潜在化している恐れもあります。

厚労省は、全国の児童相談所で受け付けている児童虐待の通報（通告）や子育ての悩み相談についても、電話だけでなく、新たに SNS でも受け付ける方針を決めました。電話で話すことを躊躇する人や、スマートフォンに慣れた若年層からの情報・相談を積極的に集めるため、来年度の導入を目指しています。全国どこから電話しても、同じ番号で最寄りの児相につながる共通ダイヤル「189」（いちはやく）の SNS 版という位置づけです。昨年8月に LINE を使った相談を始めた東京都では、開始から7ヶ月で約5,000件の相談があり、相談者の6割は母親で、小中高生を中心とした子どもも2割を占めたそうです。

中高生だけでなく、子育ての不安や悩みを誰にも相談できず、孤立してしまう保護者もいます。ぜひ、地域の皆さんの見守りと温かい声がけをお願いいたします。

○群馬県こころの健康センター

0570（おこなおう）ー064（まもろうよ）ー556（こころ）

開設時間 月曜日～金曜日（祝日は除く） 9:00～22:00

○こどもホットライン

0120ー783ー884（フリーダイヤル）

FAX: 027ー261ー7333



発行/邑楽郡青少年育成推進員連絡協議

編集・印刷/東部教育事務所生涯学習係

〒373-0033 太田市西本町60-27

TEL:0276-31-7151/FAX:0276-31-7101